

第14次中期計画（NSR20） （2018年度～2020年度）

2018年4月26日

Micro&Fine Technology

中期ビジョン

Micro&Fine Technology を追求するなかで、未来の高機能独自製品を生み出しつつける事を通して社会に貢献し、ステンレス鋼線No.1カンパニーの地位を継続していく。

中期スローガン

『 **NSR20** 』

~Nippon Seisen Renewal~

高機能独自製品の上方弾力確保・拡販と持続的成長のための生産基盤強化を目指す。

(1) 高機能独自製品の上方弾力確保

- ☆耐熱ボルト、超精密ガスフィルター増産設備の垂直立上げ
- ☆ばね・極細線の生産能力拡大（枚方・タイ精線）
- ☆タイ精線の機能強化
- ☆耐素龍精密濾機の生産能力拡大

(2) 新製品開発と新市場開拓

- ☆次世代高機能独自製品の開発
 - ・シングル μ 極細線
 - ・高機能フィルター
- ☆新市場開拓と既存顧客のシェアアップ
 - ・水素・EV関連
 - ・世界の主要な半導体製造装置メーカーへの拡販

(3) 生産性向上と働き方改革

- ☆リニューアルの継続(製品倉庫集約と物流改善)
- ☆品質・識別管理の自動化・機器化・システム化推進
- ☆多能工の育成と暗黙知の形式知化推進
- ☆超精密ガスフィルター、タイ精線生産管理システムの刷新
- ☆人事・労務政策の見直し

(4) ガバナンス・コンプライアンスの充実

- ☆進化するCGコードのフルコンプライ
- ☆コンプライアンス体制の充実
- ☆国際会計基準導入を見据えた体制整備

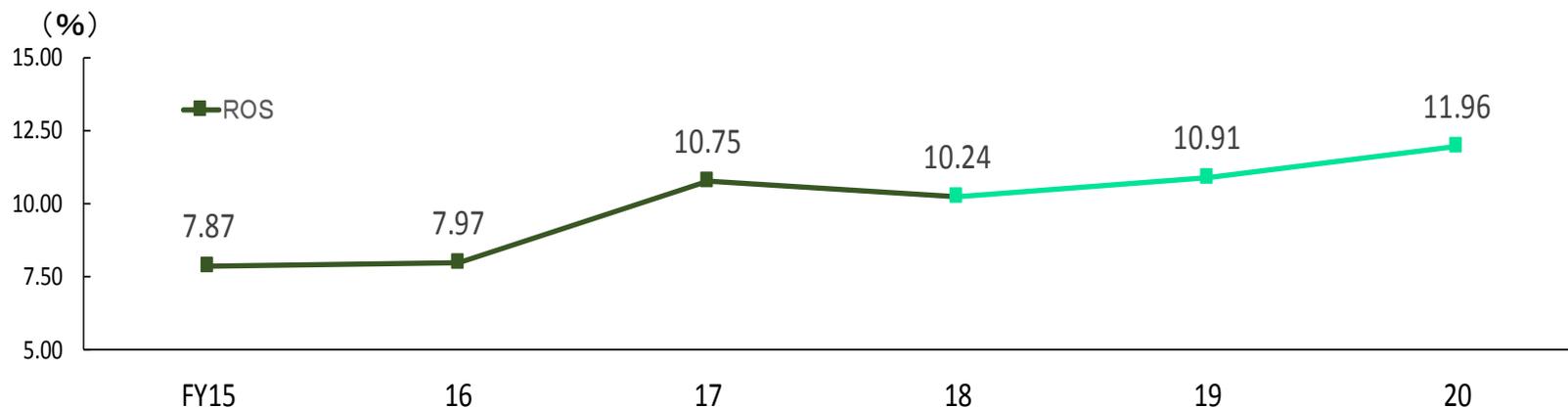
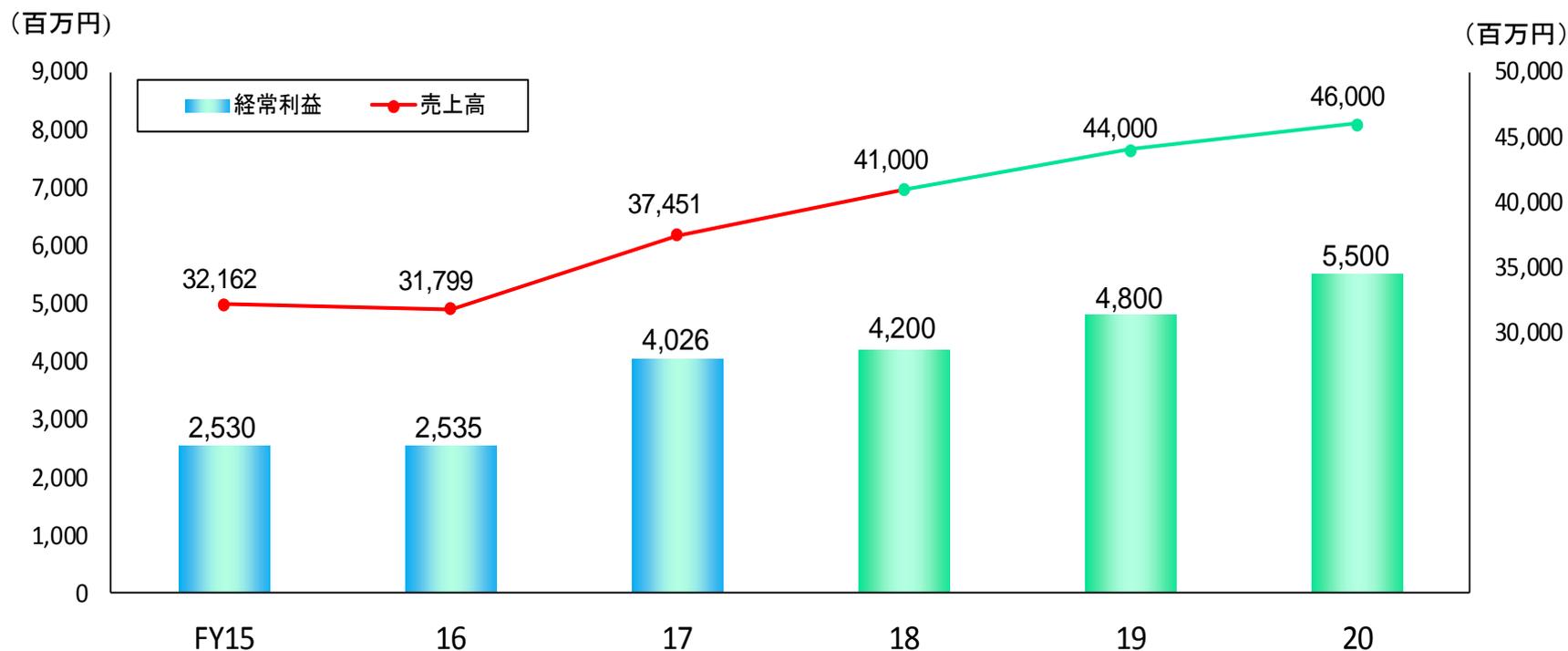
(5) 安全・環境対策の継続的推進

- ☆安全対策投資の推進
- ☆環境モニタリング体制整備と改善活動強化

NSR20 の経営目標

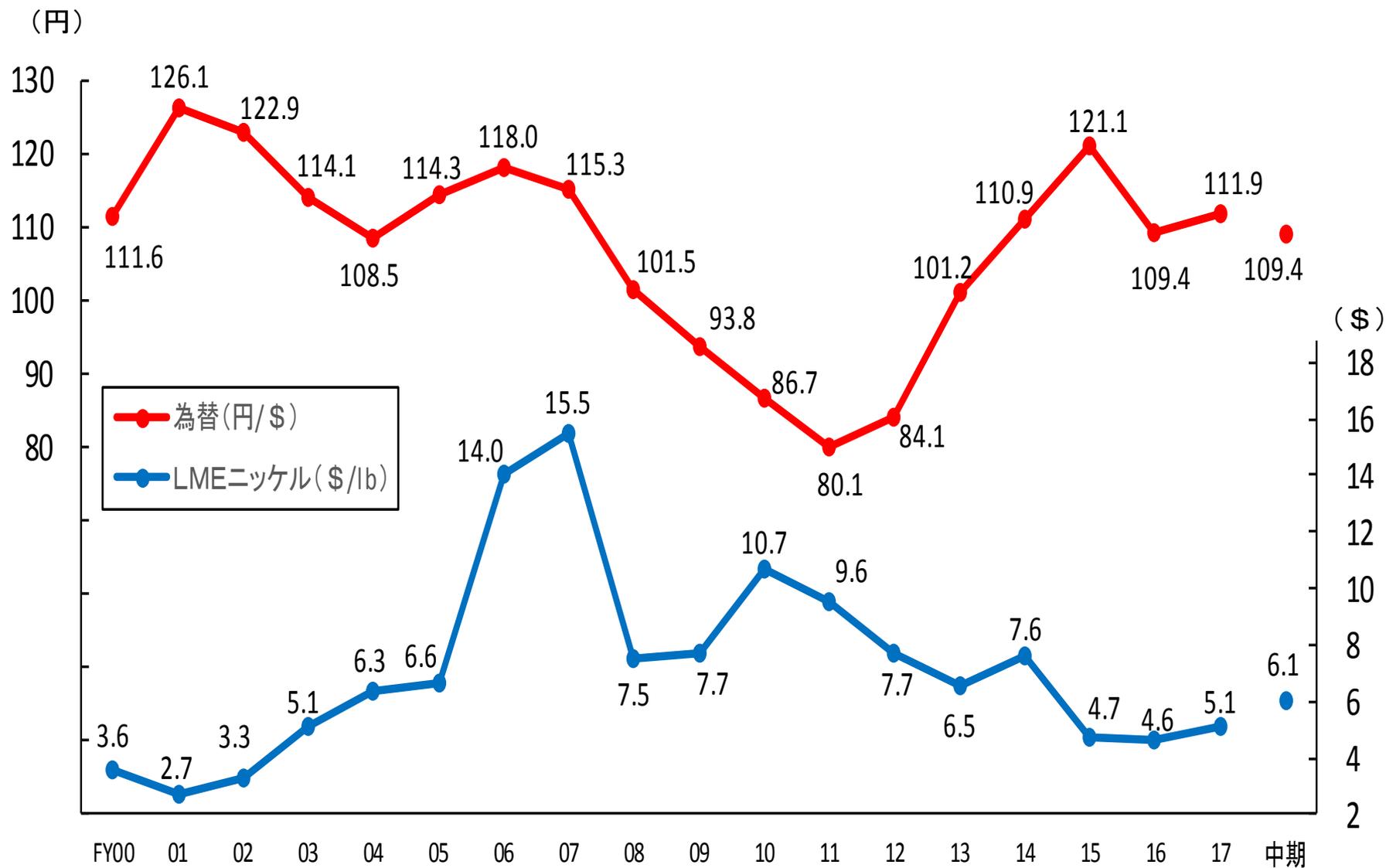
	SR17実績	NSR20
連結 ROS (経常利益 / 売上高)	10.8%	10%以上
連結 ROA (経常利益 / 総資産)	10.1%	10%以上
連結配当性向 (配当 / 税引後利益)	24.1%	30%程度
(連結) 高機能独自製品売上高比率	62.6%	70%以上

連結売上高・経常利益推移



N S R 20

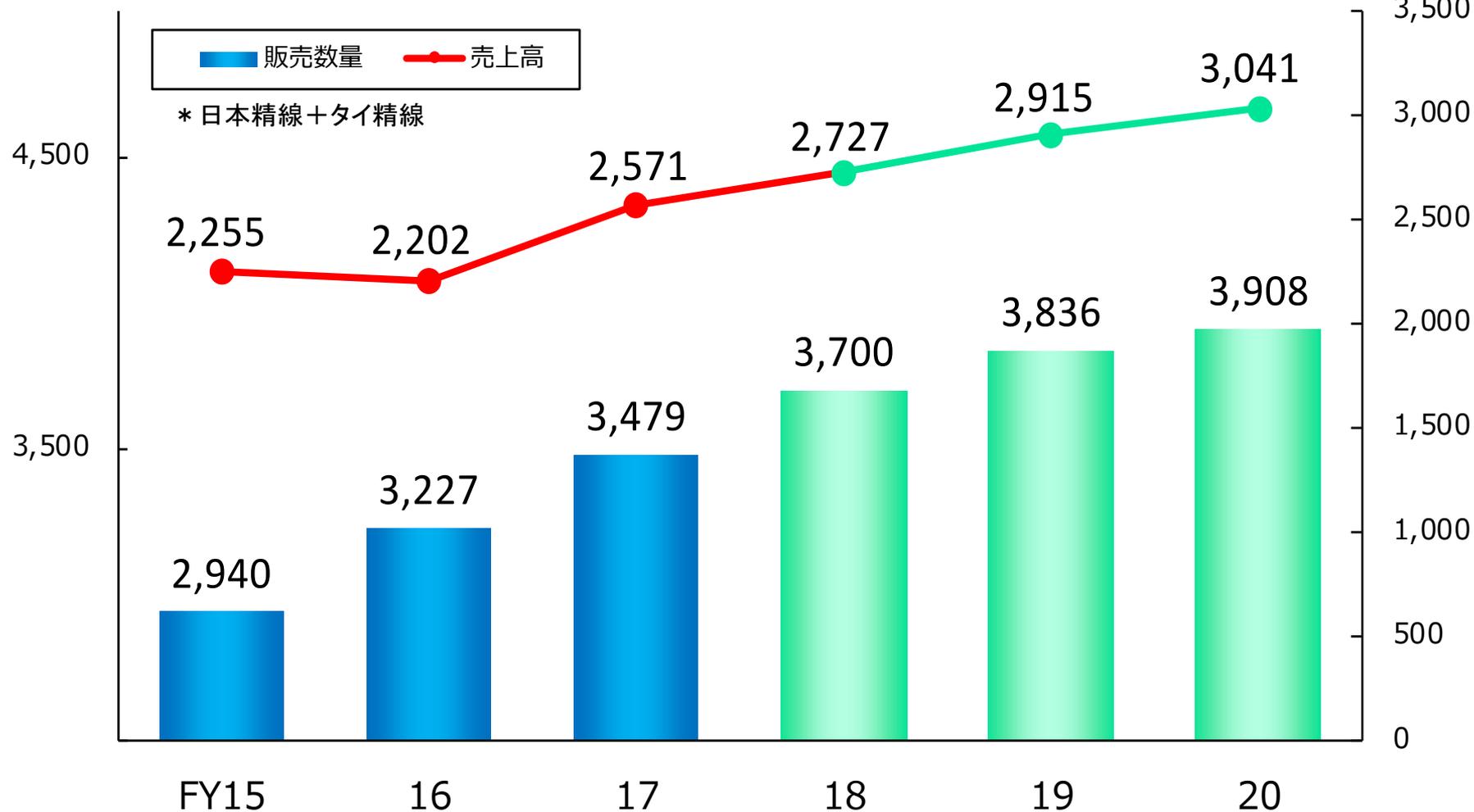
LMEニッケル価格・為替推移



部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)

(トン/月)

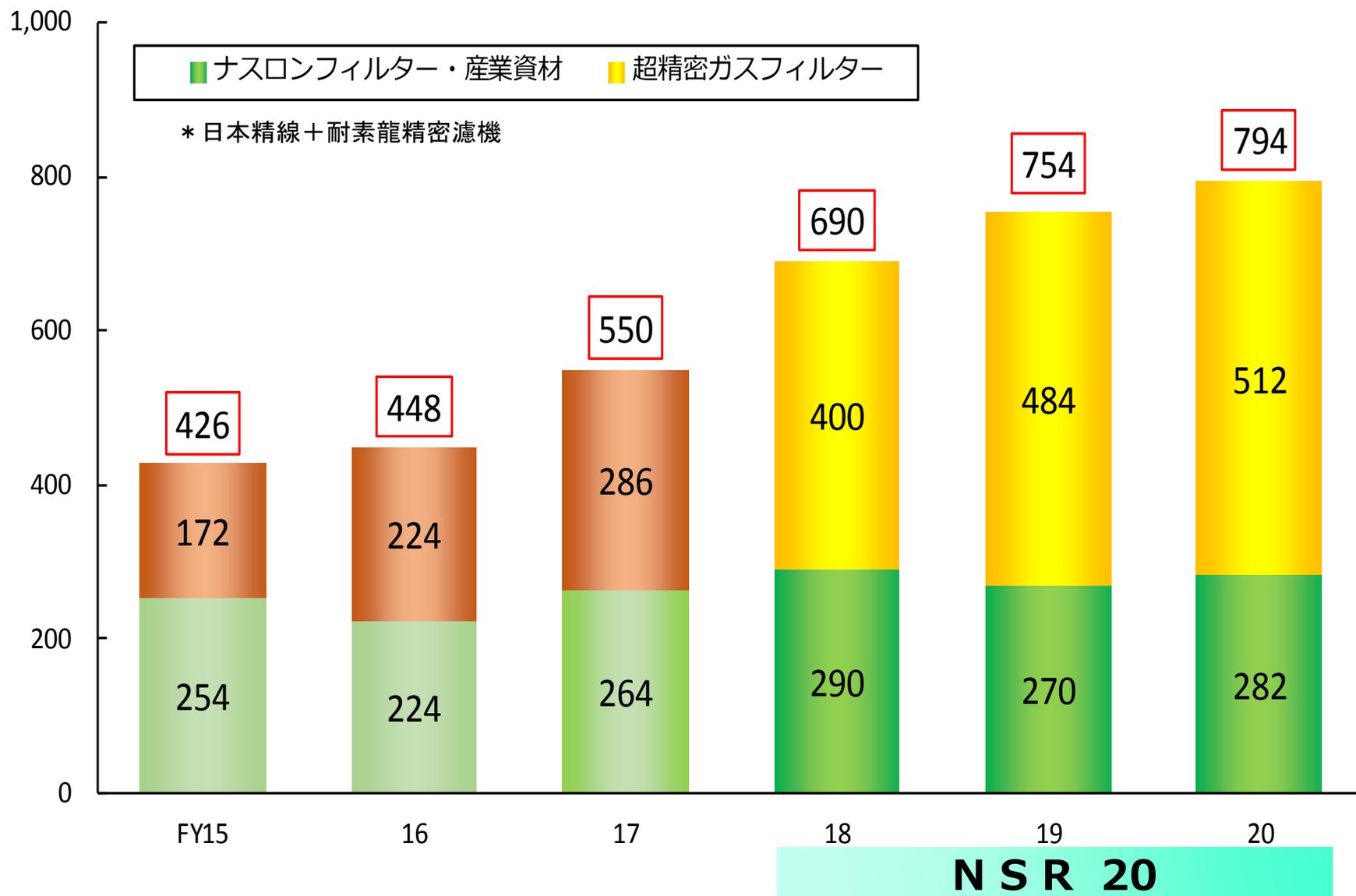
(百万円/月)



NSR 20

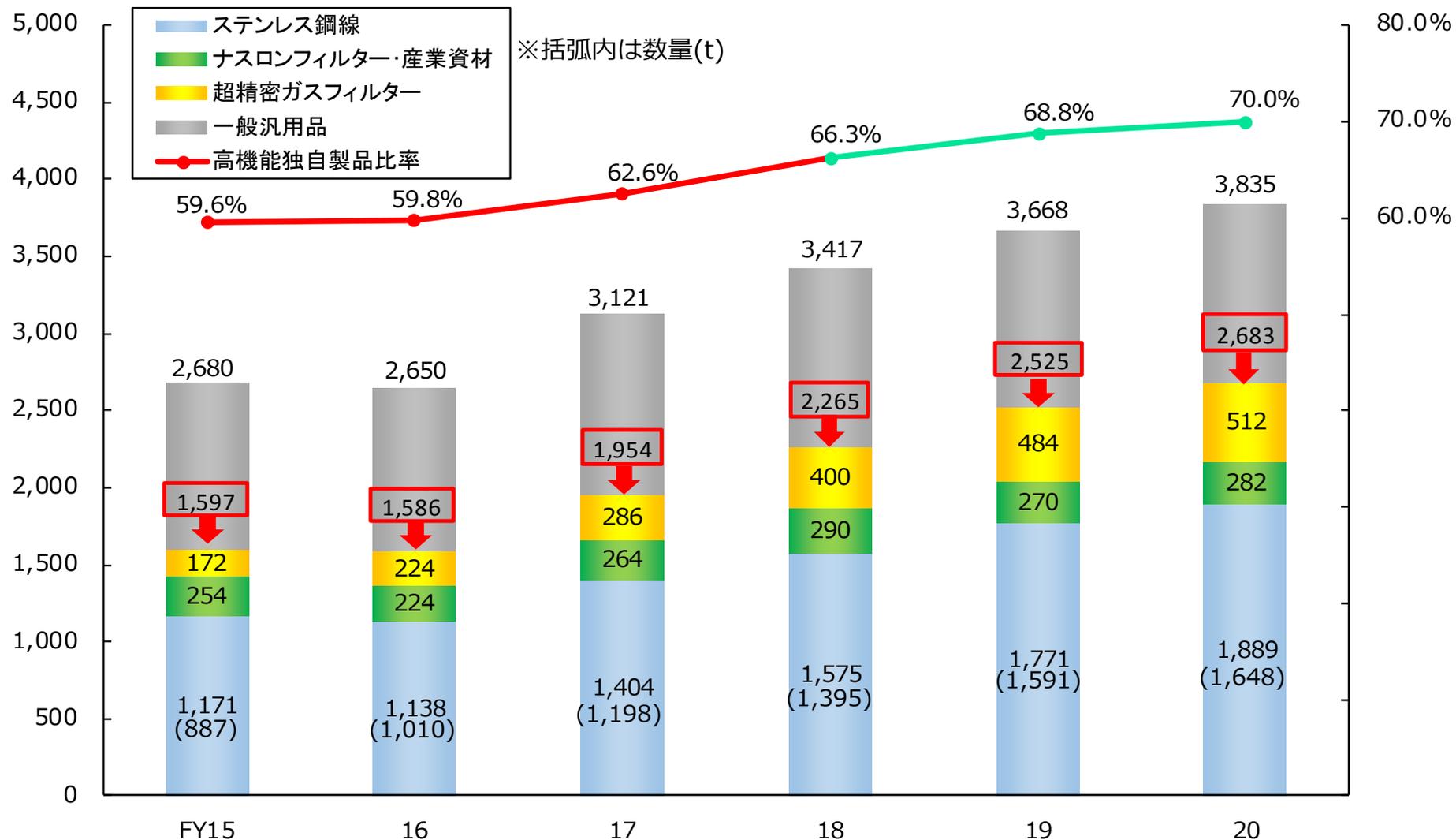
部門別売上高の状況(金属繊維)

(百万円/月)



高機能・独自製品の売上高

(百万円/月)



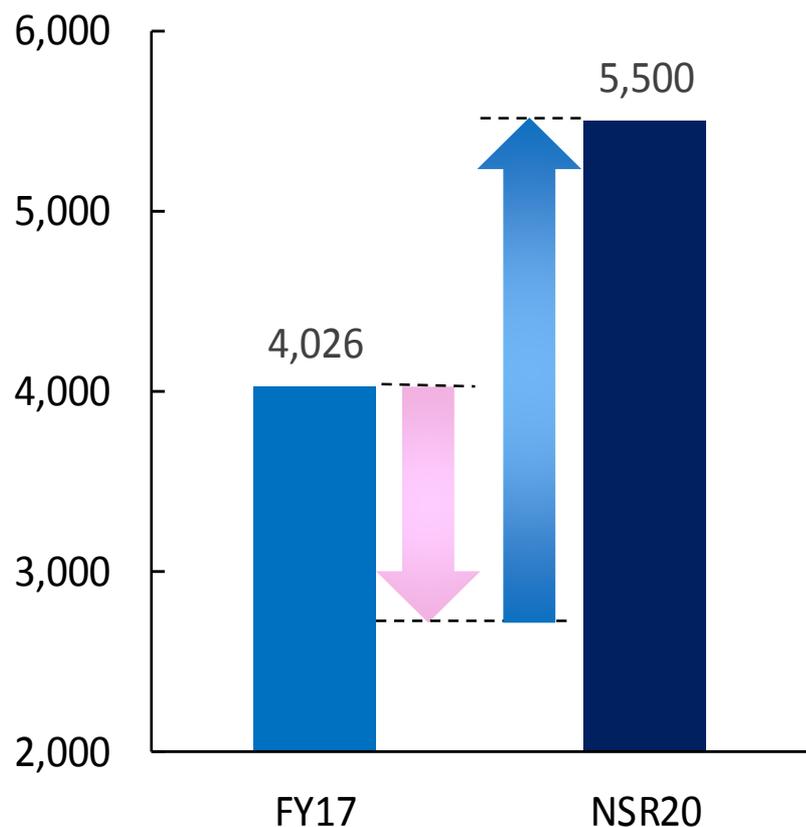
NSR 20

經常利益の変化要因〔17年度対比〕

【ロッド価格の前提】

	Ni (\$/lb)	為替(円/\$)
17年度	4.7	113.2
NSR20	6.1	109.4

(百万円)

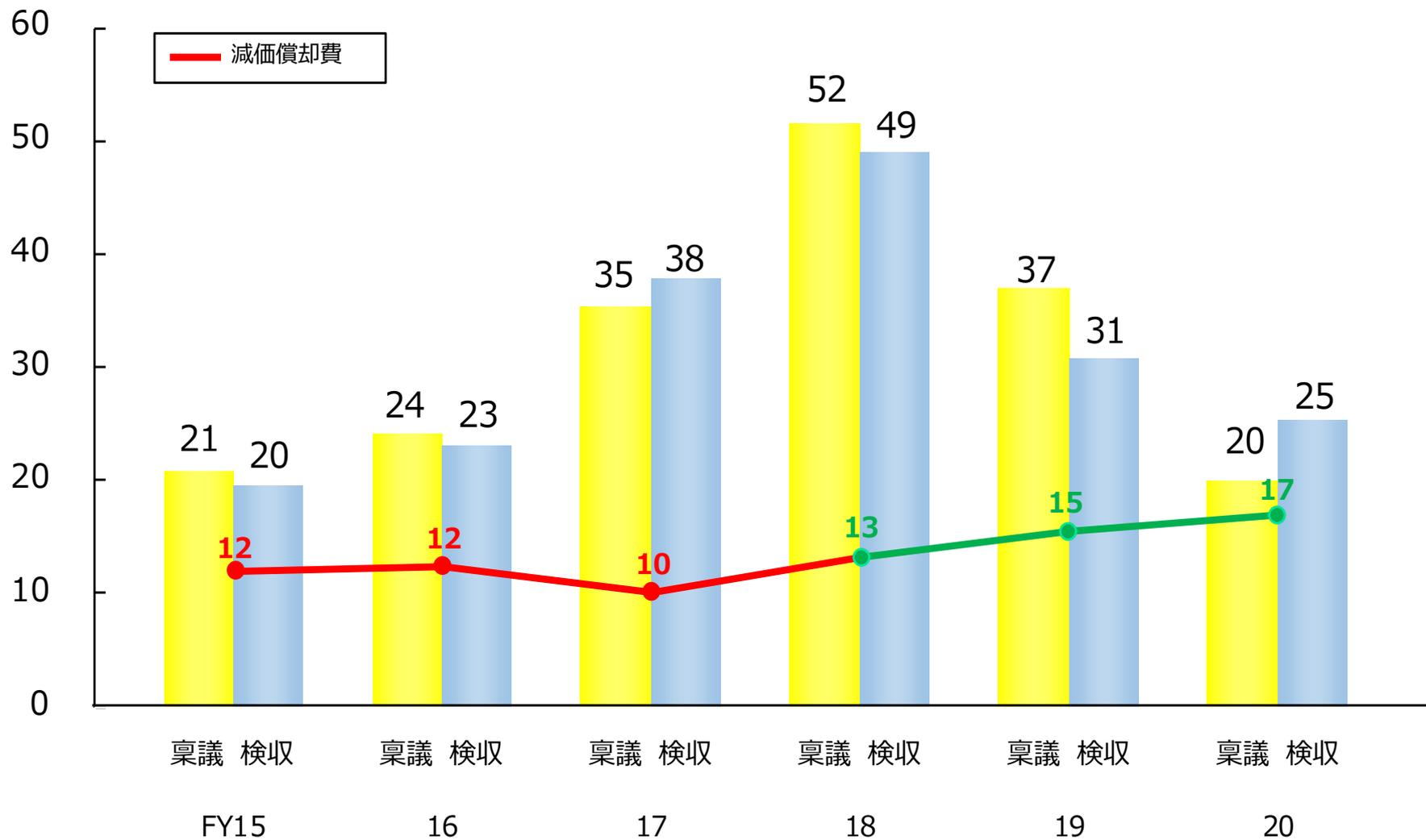


(百万円)

17年度經常利益			4,026	
対 比 変 化	営 業 損 益	Ni市況	-	-
		数量変化	-	+800
		内容差	-	+1,974
		固定費	▲1,300	-
		合計	▲1,300	+2,774
	営業外損益	-	-	
NSR20 經常利益			5,500 (+1,474)	

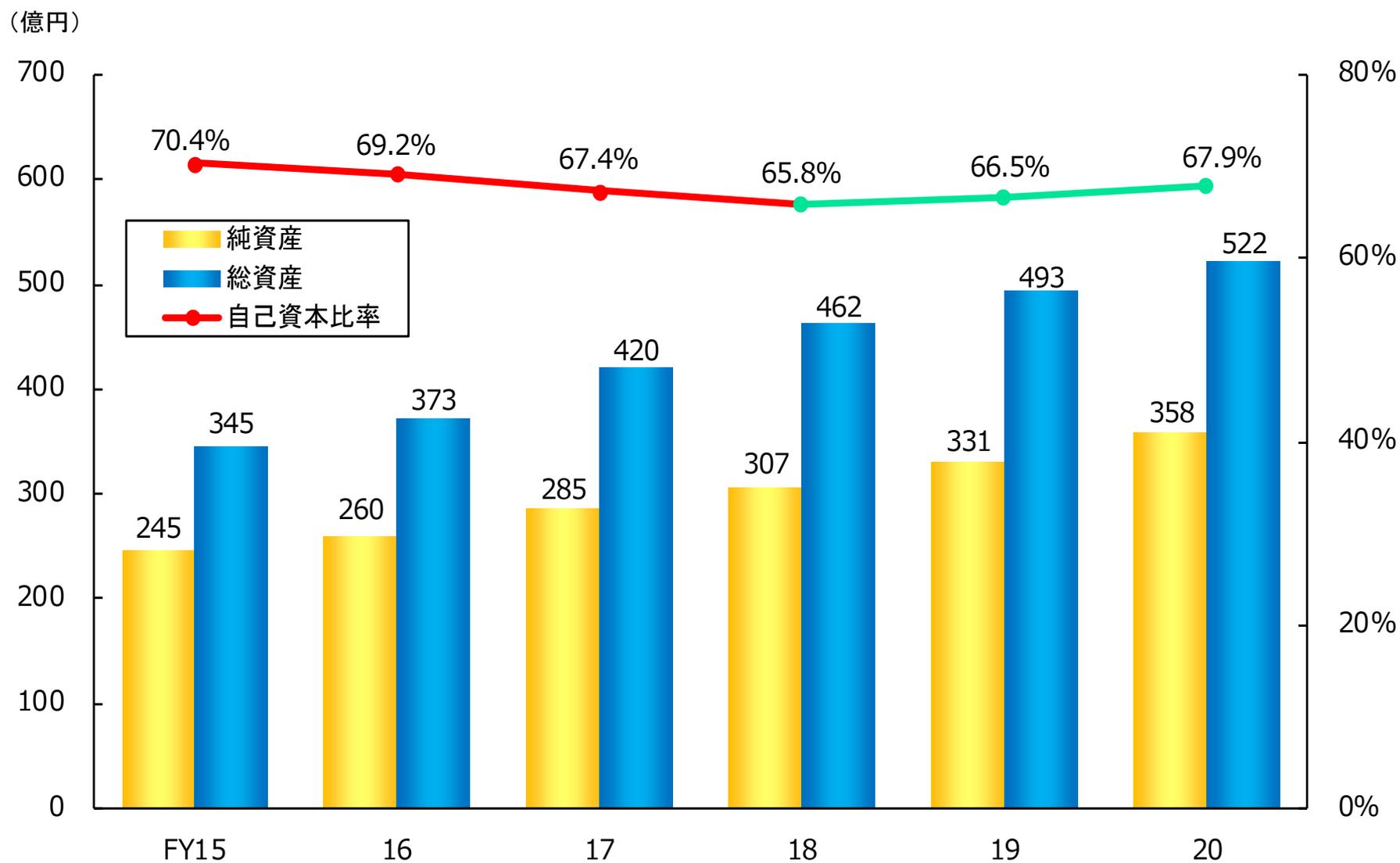
設備投資の推移

(億円)



N S R 20

総資産・純資産・自己資本比率



N S R 20

配当計画

	17年	18年	19年	20年
連結経常利益 (百万円)	4,026	4,200	4,800	5,500
当期純利益 (百万円)	2,814	2,940	3,450	4,000
年間配当 (円/株)	120	140	170	200
連結配当性向 (%)	26.2	29.2	30.2	30.7

[配当方針] : 連結配当性向30%程度



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。